

個人調査書の記入について

- 1 1の欄の「備考」には、外国から帰国した生徒についても、その旨を記入してください。
- 2 2の欄は、次により記入してください。
 - (1) 第1学年及び第2学年については、生徒指導要録に記載されているものに基づいて記入すること。
 - (2) 第3学年については、出願の時点における学習状況を踏まえて記入すること。
 - (3) 「評定の合計」の欄は、次により記入すること。
 - (ア) ㊸の欄には、その学年の各教科の評定の合計を記入すること。
 - (イ) ㊹の欄には、㊸の欄に記入した数を、第1学年及び第2学年についてはそれぞれ2倍した数を、第3学年については3倍した数を記入すること。
 - (ウ) ㊺の欄には、㊹の欄に記入した数の全学年の総和（最高315、最低63）を記入すること。
- 3 Aの欄は、次により記入してください。
 - (1) 推薦選抜・特別推薦選抜出願者
推薦選抜により出願する者は、第1志望から第3志望まで記入できます。第2志望以下志望しない場合は、斜線を引いてください。
また、推薦選抜の結果合格とならなかった場合は、「一般学力」または「北海道内4高専の複数校志望受検制度による選抜」を受検することができます。「一般学力」受検者は第2志望以下に斜線を引いてください。「北海道内4高専の複数校志望受検制度による選抜」受検者は第2～第9志望まで記入できますが、志望しない欄は斜線を引いてください。
 - (2) 一般学力選抜・北海道内4高専の複数校志望受検制度による選抜・帰国子女特別選抜出願者
「一般学力」及び「帰国子女」出願者は、第2志望以下に斜線を引いてください。
「複数校」出願者は、第2～第9志望まで記入できますが、志望しない欄は斜線を引いてください。
- 4 Bの欄には、第3学年における観点別学習状況の各教科の評価を含め、各教科全体を通して見られる特徴などにおいて、特に顕著な事項について記入してください。
- 5 3の欄には、第3学年の総合的な学習の時間における学習活動の内容、並びに出願者がその学習活動を通して身に付けた力などについての顕著な事項を記入してください。
- 6 4の欄の「欠席の主な理由」の欄は、具体的に記入してください。
- 7 5の欄には、例えば、特別活動における学級・生徒会の委員経験、学校行事の活動状況などを記入してください。
- 8 6の欄は、第3学年について出願の時点までの状況を踏まえて記入してください。
- 9 7の欄には、個人調査書の1から6までの各欄に記載されていない事項、例えば、出願者の特徴・特技、学校内外における奉仕活動、表彰を受けた行為や活動（文化活動・スポーツ活動等）、出願者の成長に関わる総合的な所見など、出願者の長所を把握する上で参考となるような事柄や進歩の状況について記入してください。また、学力検査を実施しない各教科のそれぞれの学習の成果が選抜の資料として十分生かされるよう、特に顕著な事項があれば記入してください。
- 10 過年度卒業生については、生徒指導要録に基づいて記入してください。ただし、Bの「第3学年の学習に関する所見」の欄及び3の「総合的な学習の時間の記録」欄は、斜線を引いてください。

※「受検番号」欄、「出願先」欄及び「A 志望学科」欄以外は、公立高等学校入学者選抜に係る個人調査書と同様の様式となっています。